

マスタービルド ライトジギング エックスヨンハチコア
MB LIGHTJIGGING X48CORE フラッグシップモデル



C63L……湾内や浅場で60～80グラム前後のジグをメインに使い、ルアーを暴れさせずに繊細に誘うのに向く。

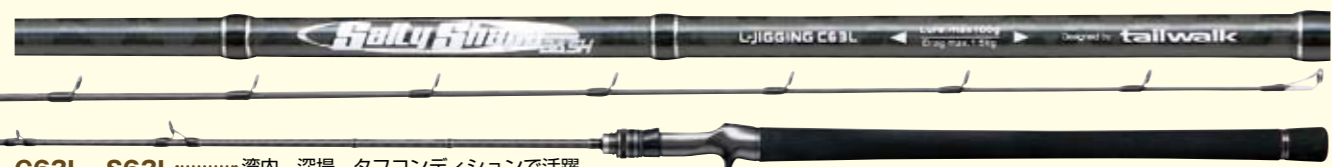
C63M……大場所や深場に最適。大型とのファイトでもしっかり残るバットパワーが魅力。

C63ML……汎用性が高く、最初の1本としてもおすすめ。フォールのバイトを感知して掛けるテクニカルな釣りに!

SPEC

モデル	全長	継数	自重	適合ルアーウエイト	ドラグ	本体価格(円)
C63L	6ft3in	1本	135g	MAX100g	MAX1.5kg	35,000円
C63ML	6ft3in	1本	138g	MAX130g	MAX1.8kg	36,000円
C63M	6ft3in	1本	160g	MAX160g	MAX2kg	37,000円

ソルティシェイプ ダッシュ エル ジギング
SALTYSHAPE DASH L-JIGGING スタンダードモデル



C63L, S63L……湾内、深場、タフコンディションで活躍。(スピニング) 60～80グラム前後のジグを暴れさせずに繊細に操れる。

C63ML, S63ML……あらゆるシチュエーションに対応する汎用性の高いモデル。

C63M……大型が交じるエリアや深場を意識したシチュエーションに最適。

SPEC

モデル	全長	継数	自重	適合ルアーウエイト	ドラグ	本体価格(円)
C63L	6ft3in	1本	140g	MAX100g	MAX1.5kg	17,500円
C63ML	6ft3in	1本	145g	MAX140g	MAX1.8kg	17,500円
C63M	6ft3in	1本	150g	MAX170g	MAX2kg	18,000円
S63L	6ft3in	1本	150g	MAX100g	MAX1.5kg	17,500円
S63ML	6ft3in	1本	160g	MAX140g	MAX1.8kg	17,500円

Nakachaaan!
 そこまで言うの?

勢いと運
 勢いと運とは、「ラッキー!」「ツイてないなあ」みたいなことです。最近のワタシの勢いをバロメーターで表現すると、まさに底。同じ場所にながらどうあがいても良い魚が釣れなくて、今年参加した神奈川県芦ノ湖のバスターナメントも年間6位という寸止めぶり。疲れて判断が鈍っているのでしょうか(笑)。
 今まで勢いと運で“おめでたい”こともあったので、この流れの悪さに余計に悶々とするわけです。しかし、思い通りにならない流れを受け止めて技術を磨き、気持ちをコントロールしながら釣りに挑んでいるから面白いのではないかなと思うようになりました。
 釣りは自然の遊びなので、不思議な流れが存在する気がします。そのなかで「良かったり」「悪かったり」の繰り返し。人生や日常生活と同じですね。無事、出船もできる。魚も釣っている。ぜいたくな悩みでは? 三割打者を目指せたらいいよねと、本来の軽〜い考え方に切り変えてスッキリしました。
 そんなことを考えていると、テイルウォーカーさんたちからのうれしいニュースが続々。kuuちゃんが遠州灘で60キロのキハダをキャッチし、“なおちん”こと井上直美さんが駿河湾で35キロのパラムツを釣り上げるなど、やはりこの人たちはフツじゃないなと思うのでした(笑)。その勢いにテイルウォーカーは助けてもらっています。皆さん“明るく楽しく”釣りをしていますから、福が転がり込んでくるのでしょねえ。
 また、間屋さんの商談会に出展させて頂くために愛媛県へ行きました。現地でシーバスやマダイ釣り

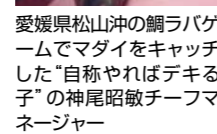
に同行した神尾昭敏チーフマネージャーは、釣りにハマったようです。今後はワタシの代わりに「こんなボクでも釣りはカンタンにできます! 釣れますよ!」というフレーズで大活躍してくれるはず。どうぞよろしくお祈りします(笑)。



kuuちゃんが「GUN ZSHAFT」で釣り上げた60キロのキハダ。ここまでのどろ着くプロセスを話したらどれほどか?



他の男性メンバーがサイズアップできず苦しむなか、「GOCEAN」で35キロのパラムツを仕留めた井上直美さん。



愛媛県松山沖の鯛ラゲームでマダイをキャッチした“自称やればできる子”の神尾昭敏チーフマネージャー

タチウオのジギングに最適なベイトリール



ELAN VTN

モデル:81R、81L
 ギヤ比:8.1:1
 自重:219g
 最大ドラグ力:6.5kg
 糸巻量:PE1号:200m
 ボールベアリング:6+1
 防錆BB
 最大巻取長:89cm / 1回転
 本体価格:20,000円

タチウオなどライトジギング専用のベイトリール。ホールドしやすいコンパクトシェイプのボディにカーボンパワーハンドルを搭載し、水深100メートル以深での巻き上げもラクにできる。VTN(バーチカルナロー)の名前の通り、幅の狭いスプールを採用。通常のものに比べてレベルワインドへ向かうラインの放出角度が狭く、レベルワインドに接触するときのノイズを抑えてスムーズに回転し、バイトを明確に伝える。

テイルウォーク
 ナカチャーン
Nakachaaan!



舞台裏 VOICE

テイルウォークのアイテムはどれも明確なコンセプトがあり、それぞれに心をくすぐられるメッセージが込められている。このコーナーでは開発担当のNakachaaan!が、ブログでは紹介しきれないレアな話や開発の舞台裏を限界トークでお届け。今回語るのは、タチウオジギングに最適なライトジギングロッド『MB LIGHTJIGGING X48CORE』と『SALTYSHAPE DASH L-JIGGING』だ。

ライトジギング。フラッグシップのMBかコスパのDASHか

撮影文/ 中村宗彦 (なかむらむねひこ)

株式会社エイテックのルアーブランド「テイルウォーク」の企画開発マネージャーとして国内外を飛び回る。仕事柄あらゆるルアーフィッシングに挑戦し、大好きなバスフィッシングでは大会で数々の実績を持つ一面も。ハンドルネームは「Nakachaaan!」。



**タチウオ釣りに最適な
 ライトジギングロッド二本立て**

ホームグラウンドの静岡県駿河湾の沼津沖では、秋が深まると、夜タチ、が本格シーズンを迎える。ジギングやワインド、サーベルテック、天ビンのエサ釣りなど、ルアーからエサまで好みに合わせた攻め方ができます。
 タチウオとは、ワタシが高校生の頃から付き合っている。当時はジグで釣れると知り、部活の帰りに友人のオヤジさん(漁師)の船に乗せてもらって夜の海へ……。坊主頭の高校生が学校名の入ったジャージを着て船の上でワイワイ釣っていたのだから、今考えたら異様な光景です(笑)。
 今回はタチウオジギングにおすすめの新作『MB LIGHTJIGGING X48CORE』と『SALTYSHAPE DASH L-JIGGING』を紹介致します。

どちらもライトジギング用ですが、人気のタチウオに焦点を合わせました。従来のライトジギングモデルと比較しても、よりしなやかに、より美しく曲がる、をテーマに開発しています。
 長さはすべて6フィート3インチに絞りました。「どこでも」誰でも「どんなジグでも」「チヨイ投げでも」ということを考えた末の結論です。

ガイドはステンレスフレーム& SICリングで、小口径を多点セッティング。ラインがブランクの近くをラインが通るため感度が高く、パワー伝達に優れている。
 ジグの動きに違和感を出さず軽やかに操作し、「巻き上げ」ジャーク「フール」などイメージ通りに誘える。フッキングしたらロッド全体でしっかり曲り、魚にプレッシャーを与えます。
 X48コア製法のMBとXラッピングのSSDD
 MB LIGHTJIGGING X48CORE(以下MB)は、テイルウォークが贈る国産のフラッグシップモデル。細身に繊細な部分を残しつつ、トップからトルクあるセンターを備え、バットセクションに移行する設計となっている。
 X48コア製法(注1)でソリッドティップのような繊細さを備えつつ強度を両立。フール時の「カッパン」という小さくたたかれるような繊細なバイトや、ジグの水つかみを確認できる、目感度も意識しています。加えて曲がり過ぎない、力の強さがあるのでフッキングしやすく、フール中に曲がり過ぎないため魚をスムーズに取り込めます。

SSDはMBに比べてバットまでスムーズに曲がりますが、トップまで施されたXラッピングがトルクを生み出しているのでブランク全体が仕事をします。軟らかいのにもリリが効く。感じて、タチウオのファイブを思い切り堪能できます。
 駿河湾は夜メインのフィールドなので比較的シャロー攻略のライトパワーが好まれますが、全国のフィールドで通用するラインナップを用意していますから安心を。

タチウオの活性が低いときはもとより、高いときの数釣りやフォールのあたりが多いときなどに差が出ることは間違いありません。
 SALTYSHAPE DASH L-JIGGING(以下SSD)は、タチウオでオフショにデビューしたい!と考えている方におすすめの安心感と手軽さが特徴です。
 ベテランや道具を長く使い続けたいアングラーの要求にも応えられるよう、流行に左右されないデザインを盛り込んだスタンダードモデル。ジグへのパワー入力や掛けてからのバレルにくさなど、使いやすい設計です。



沼津のタチウオ大会でも数々の実績をあげる長倉正治さんがシーズンを通じてテストしています